

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2021年10月11日

派遣決定番号

## 地域情報化アドバイザー制度活用報告書(3日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

|       |                           |         |              |
|-------|---------------------------|---------|--------------|
| 団体名   | 北海道                       | 代表者名    | 知事 鈴木 直道     |
| 担当者部署 | 総合政策部次世代社会戦略局DX推進課        | 連絡先電話番号 | 011-204-5170 |
| 担当者役職 | 主査                        | 担当者氏名   | 錦見 剛         |
| 住所    | 060-8588 北海道札幌市中央区北3条西6丁目 |         |              |

#### 1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

|       |  |           |  |
|-------|--|-----------|--|
| 団体名   |  | 連絡先部署     |  |
| 担当者氏名 |  | 連絡先電話番号   |  |
|       |  | 連絡先E-mail |  |

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

|   |   |
|---|---|
| アドバイザー                                  | 古川 泰人   |
| 評価                                      | 大変よい  |
| 上記評価の理由(どのよう<br>なところがよ<br>かったか等詳<br>細に) | 当日に向けた事前のアドバイス、ご説明内容(参加者が理解し易い内容、構成、親しみやすい口調)が参加者への理解、興味・関心に届く親身に配慮された内容がとても良かった。<br>特に、1日目のハッカソンを踏まえて、2日目の全体総括(事務局側で留意すべきことを指示していただくことや時間配慮等)、各チームに分かれての作業へのサポート、また別に依頼した審査員との事前調整などコミュニケーションをとっていただき、参加者のレベル感を共有しながらイベント全体の雰囲気作りも最高でした。 |
| アドバイザーへの要望事項                            | 特にありません。  |

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

|         | 派遣日         | 開始時刻      | 終了時刻   | 内休憩時間(分) | 活動時間(分) |
|---------|-------------|-----------|--------|----------|---------|
| 3-1. 活動 | 2021年10月10日 | 11時00分    | 15時00分 | 60       | 180     |
|         | 派遣形態        | 講演(オンライン) |        |          |         |

### 4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

|      |      |
|------|------|
| 掲載許可 | ○掲載可 |
|------|------|

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

|  |   |   |
|--|---|---|
| 5-1. 支援を受けた対象者                                   | 属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】   | 人数  |
|  | 一般、企業、公務員等  | 18人   |
| 5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果 | 事業の課題・問題点<br>(具体的にご記入下さい)   |   |
|  | 特にありません。  |   |
|  | 支援により目指す成果<br>(具体的にご記入下さい)  |   |
|  | 今回のハッカソンにおいては、今後も社会的な地域課題解決に役立つオープンデータを活用して北海道の魅力価値創造に向けて、参加された道民(学生、社会人、自治体職員)への普及啓発、意識醸成等を図ることなどに加え、今後のオープンデータ利活用促進に向けて当該取組を通じてオープンデータのニーズも把握すること。                      |   |
|  | アドバイザーに支援を受けた内容<br>(具体的にご記入下さい)   |   |
|  | ■事前準備～WEBによる開催となったが、主催者(北海道:北海道オープンデータ推進協議会)へのアドバイス、参加者目線での投影資料準備、運営当日のイメージの共有、主催者側とのコミュニケーション。<br>■当日～ハッカソンイベントのファシリテート。<br>全体のファシリテート(チーム毎ハッカソン(2日目)支援、成果発表、審査員と調整)ほか。) |   |
|  | 支援を受け改善又は解決された内容<br>(具体的にご記入下さい)  |   |
|  | 今回、古川アドバイザーの事前の準備に加え、丁寧なご説明により、オープンデータへの理解、興味・関心、普及啓発に効果があった。参加者相互の知見や機運・意識醸成に効果があったと思われる。  |   |
|  | 具体的な成果物   | 最も当てはまるものをリストより選択下さい。 ◎途中段階であり、具体的な成果物はできていない<br>チーム毎の発表資料はあるが、時間的制約などから途中段階のものであり具体的な成果物という段階までは至っていない。                        |
|  | 改善又は解決されなかった内容<br>持ち越しとなった内容<br>(具体的にご記入ください)   | 特にありません。<br>今後、道民の様々な方々が、オープンデータに関する普及啓発、意識醸成、様々なデータ利活用が図られることが望ましい。  |
|  | アンケートの内容と分析結果   | 講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)<br>アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。<br>※別添のとおり |
| 5-3. 今後の計画                                       | 最も当てはまるものをリストより選択下さい  | ◎その他  |
| 事業の最終的な目指す姿                                      | 来年度は予算化し事業を実施していきたいと考えており、現在、財政当局に予算要求中   |   |

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

